



塩と暮らしを結ぶ運動では、2023年7月30日（日）に、宮城県仙台市のkhbぐりりホールで開催された「2023エコファミワークショップイベント」（エコファミリーしんぶん主催）に協賛し、塩飴を提供しました。

このイベントは、宮城県内で小学生及び家族向けの無料啓発情報誌を発行しているエコファミリーしんぶんが、読者層の子供たちに、工作や様々な体験をとおしてワクワク・ドキドキを届けようという企画で、年3回開催されています。

今回は、「お絵描き風鈴」「とうろう作り」「光うちわ」といった工作や、「AI(ChatGPT)で自分が主人公の本を作ろう」「マイクラで楽しくプログラミング体験」といったIT系の体験イベント、また「ひとくち揚げパンづくり」などのワークショップが実施されました。

塩と暮らしを結ぶ運動では、イベント会場での熱中症対策のため、塩飴の提供という形で協賛することとしたものです。

当日は、猛暑にもかかわらず、親子連れを中心に約750名の来場があり、各種のワークショップイベントを楽しんでいただきました。

塩と暮らしを結ぶ運動の塩飴は、猛暑の折から大変な人気で、提供した500セット全てをお持ちいただきました。多くの方に、熱中症対策に役立てていただくとともに、塩飴に同封したリーフレットにより熱中症に関する情報についてもお伝えすることができました。



写真提供：エコファミリーしんぶん